

よう

こう

陽 光

菊陽町立菊陽中部小学校
2020年（令和2年）



学校だより
12月9日
第18号
文責：佐賀

校訓
夢を持って歩み続ける



後期前半も10日あまり・・・年末を迎えました。
今年の流行語大賞は、『3密』。新型コロナウイルス感染症対応に追われた2020年も年末を迎え、授業日も10日あまりとなってしまいました。次週から寒さも本格化するとの予報です。楽しい冬休みを迎えるためにも、健康管理に気をつけて、元気に登校できますよう御配慮願います。

部落差別をはじめあらゆる差別をなくす 第36回 菊陽町人権子ども集会

12月5日（土）リモートによる集会が、町内各小中学校で行われました。本校児童も高学年を中心に63名が参加して学びを深めました。今年度は、本校も発表校で、町人権学習講座（ドリーム絆）に参加している児童と児童会・人権委員会の児童による発表を行いました。発表の録画撮りのために、毎日のように昼休みに多目的室に集まりました。当日は、人権学習講座の内容紹介やアンケート結果を公表し、本校の取組を発表しました。各学校の発表も工夫を凝らしており、発表に対する返しの文を真剣に書く姿がありました。今回の集会で考えたことを、今後の学校生活に生かして行って欲しいと思います。差別のない、みんなが居心地のよい学校に・・・



↑リモートによる集会の様子 於；多目的室



↑ 運動場に避難した児童

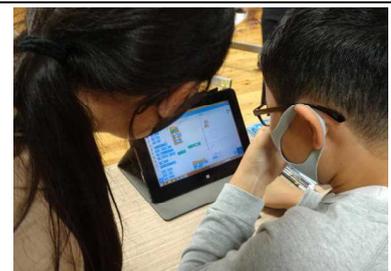
3分49秒！！ 火災・避難訓練 12/8

火災発生の際校内放送後、避難を始めて運動場に集合するまでにかかった時間です。児童・教職員合わせて約900名の大所帯ですが、予想以上に早く避難できました。今年度はコロナの影響により、「段階的避難訓練」を実施してきました。校内放送を聞く訓練、低中高学年別の避難、そして、今回の全体訓練、訓練の積み上げが力になる実感を得ることができました。人の話を聴く、ワークスペースでさわがないなど、日常の生活の中で、訓練ができることを話しました。コロナ禍にあっても、子どもの命を守る取組は方法を模索して行っています。

した。コロナ禍にあっても、子どもの命を守る取組は方法を模索して行っています。

これからの授業は、ICT機器活用の時代・・・

先日、5年1組で算数の研究授業がありました。正多角形の性質をもとに「スクラッチ」を使って、正多角形の描く方法を考える授業でした。児童は、タブレットを使い、課題の正多角形をプログラミングして描いていきます。タブレットへの児童の興味・関心は高く、操作もすぐにマスターしていました。これからも様々な教科等で活用が図られていきます。年度末には、一人1台のタブレットが配置される予定です。



↑タブレットを使う児童